

章がほとんどである。ご存じのように横書きの漢文というものは返り点もたどりにくく誠に読みづらいものである。横書きには慣れている理科系の読者でもかなり辟易するのではないだろうか？ また文科系、特に歴史関係の人は私達が想像する以上に横書きを嫌う傾向がある。本書の読者層が奈辺にあるかわからないが、数式が現われるのは僅か数頁である点を考えれば本書は縦組みにする方が利用し易かったのではなかろうか。もっともこれは著者というより出版社の問題であろうけれど。

最後に、渋川春海が師事した岡野井玄貞が朝鮮の容羅山に学んだとあるのは朝鮮からの客の羅山（朴安期という）であって容という姓は朝鮮には無いと言う。本書のみでなく従来書にいつも誤り伝えられているので小事ながら敢えて一言する。  
(内田正男)

**お知らせ**

**1987年 天文天体物理若手 夏の学校**

日 時：7月23日(木)～7月27日(月)

場 所：長野県北佐久郡立科町

会場・宿舎：樽ヶ沢山荘

全体企画：スペース アストロノミー (仮題)

費 用：1泊 約 5000 円

連絡先：〒606 京都市左京区北白川追分町  
 京都大学理学部宇宙物理学教室  
 天文天体物理若手夏の学校事務局  
 校長 洞口俊博  
 事務局長 太田耕司  
 (Tel. 075-751-2111 内線 3890)

**山田科学振興財団からの研究援助, 申込みについて**

昭和 63 年度の研究援助として、本会宛に次のような連絡がありましたのでお知らせ致します。

1. 援助の対象：自然科学の基礎的分野における重要なかつ独創的な研究に従事する個人又はグループ。
2. 推薦者：学(協)会代表者
3. 援助額：1件1千万円以内の援助を10件以内
4. 推薦件数：1推薦者ごとに4件以内
5. 日程：推薦要領送付：62年4月  
 推薦書用紙送付：62年9月  
 推薦受付期間：用紙到着直後～63年3月末  
 選考結果通知：63年7月末頃  
 援助金贈呈：選考結果の通知後分割贈呈  
 用紙が到着しましたら、本紙10月号または11月号でお知らせします。

**1987年2月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)**

1	0,	0	11	0,	0	21	0,	0
2	—,	—	12	0,	0	22	—,	—
3	0,	0	13	—,	—	23	0,	0
4	0,	0	14	0,	0	24	0,	0
5	0,	0	15	1,	2	25	1,	2
6	0,	0	16	0,	0	26	2,	3
7	0,	0	17	—,	—	27	1,	2
8	0,	0	18	—,	—	28	1,	6
9	0,	0	19	0,	0			
10	1,	2	20	0,	0			

(相対数月平均値：2.3)

**◇ 5月の天文暦 ◇**

日 時	記	事
4 11	月	最遠
6 10	立 夏	(太陽黄経 45°)
6 11	上 弦	
7 19	水 星	外合
13 22	望	
16 8	月	最近
20 13	下 弦	
21 23	小 満	(太陽黄経 60°)
28 0	朔	

**◇ 5月の日月惑星運行図 ◇**

